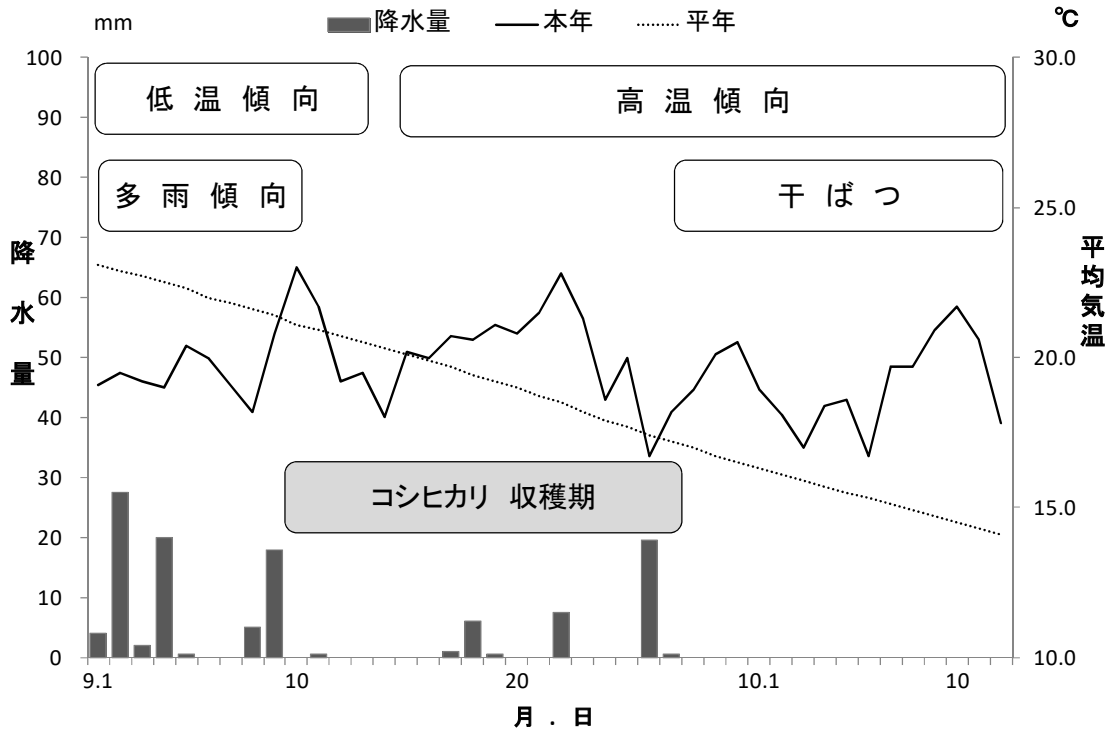


# 令和3年 作物技術普及情報 第18号

## 麦の播種作業について

### 1 気象状況

令和3年 気象経過(穂高アメダス 9月1日~10月12日)



9月末から高温傾向が続いています。今週末から低温が予想されていますが、その後の気温は平年並みからやや高いと予想されています。

降水が少ない状況が続いており、高温・干ばつとなっています。今後の降水量は、平年並からやや多いと予想されています。

## 2 麦の播種作業について

### (1) 適期播種

- 松本地区のような寒冷地での麦作は、12月中旬までに必要な生育量（葉数4～5葉・莖数3本／株以上）を確保して、耐寒・耐雪性を獲得することが重要になります。

11月下旬以降に播種した場合は、気温が高くても越冬前の莖数確保が不十分になり、寒害・凍上害等の生育障害を受け、莖数・穂数不足で減収する可能性が高くなります。

このため11月下旬以降の極端な晩播は避けるようにお願いします。

- また播種が早すぎると生育過剰となり、肥切れと寒さにより、著しい葉の黄化や葉先枯れを生じることがあります。

近頃は播種後の気温が高い年や、2～3月の気温が高い年が増えており、その結果、莖数過剰になる年が増えているように思われます。この点からも早すぎる播種は避けるようにお願いします。

- 今回の「播種時期の目安」はこれらの点を考慮して、従来の播種時期の目安より、5日程度遅らせた案を作成しましたので、ご参考ください。

大豆後麦は播種遅れにならないようにご注意ください

#### ★ 播種時期の目安 ★

標高500～600m 10月末 頃～11月20日頃  
(注：山ぞいの場合 10月25日頃～11月15日頃)

標高600～700m 10月25日頃～11月15日頃  
(注：山ぞいの場合 10月20日頃～11月10日頃)

標高700m以上 10月20日頃～11月10日頃

標高800m以上 10月20日頃～10月末

## ★播種量の目安 ★

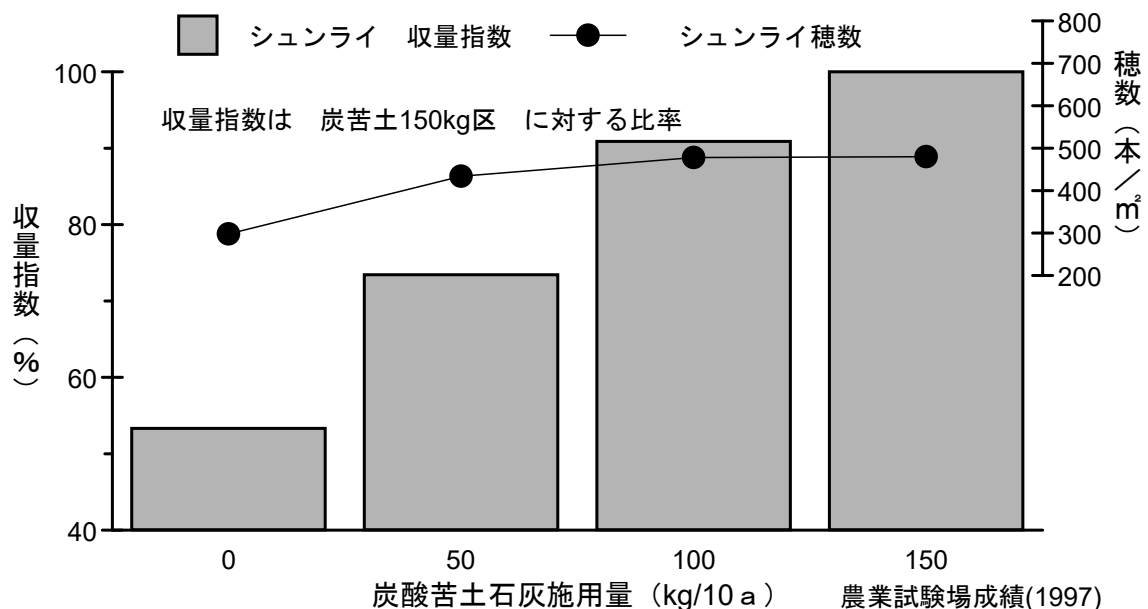
8 kg / 10 a (5 cm以上の深播にならないようご注意下さい)

注) 11月下旬以降の晩播になった場合は、播種量を増量して(10 kg / 10 a) ください。ただし厚播にならないように注意してください。

## (2) 酸度矯正

麦は酸性土壌では生育が劣り苦土欠乏も起こしやすい作物です。酸度矯正不足で、十分な根量および根の活性が得られないと、麦の生長に必要な肥料分が十分に得られず、春先の生育が劣り減収するばかりではなく、麦の品質低下(登熟不良による細麦化、容積重やタンパク質含有量等の低下)を招きます。

水田跡に麦を栽培する場合は、炭酸苦土石灰などを施用して、pH 6～6.5程度に酸度矯正を行うようお願いします。



### (3) 耕起及び播種作業について

- ① 砕土、整地が悪いと出芽や生育が劣ります。また、播種後土壌処理除草剤の効果を引き出すには、除草剤処理時の砕土状況（粗いと効果が劣る）や土壌水分状況（乾きすぎだと効果劣る）が重要なポイントになりますので、砕土は細かく丁寧をお願いします。
- ② 今年は降水が少なく圃場条件は今のところ良好ですが、今後降雨により圃場条件が悪くなることも考えられます。

滞水等で圃場条件が悪くなった場合は、次の点にご注意いただき播種作業を進めるようお願いします。

- ・ 滞水した場合は、排水溝設置等の対策を講じ、速やかに圃場外に排水して土壌の乾燥を促してください。
- ・ 土壌水分が高くと出芽率が劣るので、圃場がなるべく乾いた状態になってから播種するようお願いします。
- ・ 湿潤状態で無理して播種すると、砕土も荒く、また練った状態で覆土されると出芽不良となりやすいので、無理な播種作業は避けるようお願いします。

### (4) 雑草防除

- ① 播種後土壌処理除草剤を散布して2週間後位に、圃場を観察し除草剤の効果を確認してください。残草状況によっては、茎葉処理剤の処理をご検討ください。
- ② ネズミムギ（イタリアンライグラス）の発生している圃場に播種する場合は、播種前の耕起を十分行い、ネズミムギの発生が無い圃場条件にした後に播種するようお願いします。

### (5) 排水対策の徹底

ほ場周囲には必ず排水溝を設けてください。排水溝はただ掘るだけでなく、水尻につながっているか、圃場外に確実に排水ができていないか、確認をお願いします。

### 3 大豆の生育について

現在、葉の黄化が進んでいます。大麦後等の播種の早い圃場から落葉が進み、大麦後大豆の収穫は10月下旬からを予想しています。

生育は順調の様相ですが、9月下旬以降が高温干ばつのため、粒の肥大への影響が懸念されます。

また圃場によっては、うどんこ病が目立つ圃場もあり、落葉が遅れることも予想されます。

### 4 そばの生育について

現在黒化率は100%で、収穫適期を過ぎつつあります。刈遅れで脱粒する前に収穫を進めるようにお願いします。